



功績をたたえ、行政員へ感謝状

令和7年12月15日 行政員感謝状贈呈式

長年にわたり「行政の推進」にご尽力いただいた方に市長から感謝状を贈呈しました。

市長は「今秋は、野生のクマの出没が相次ぎ、広報の配布に際しては大変なご苦労をおかけした。また、近年頻発する自然災害は予測が難しいものがあり、迅速に情報を伝えるために、今後も皆さまのお力添えをいただきたい」と謝辞を述べました。



力と心をひとつに 熱い戦い

1月11日 湯沢市民総合体育大会兼第40回湯沢市綱引選手権大会

「令和7年度湯沢市民総合体育大会兼第40回湯沢市綱引選手権大会」が総合体育館で開催されました。

本大会は、市民スポーツの健全な普及発展と体育文化の高揚に努め、市民にじみの深い綱引競技の振興を図ることを目的としたもので、当日は中学生から一般まで15チーム165人が参加。各チームが体力、技術、チームワーク、忍耐力を發揮して一致団結し、会場は選手の掛け声や観客の声援で熱気に包まれました。



世界を見据え 次の舞台へ

令和7年12月23日 佐藤柚太さん市長表敬訪問

昨年の「Virtus世界陸上競技選手権大会」(オーストラリア)の男子1600mリレーで銀メダル、「NAGASEカップ2025」(東京都)の男子400mリレーで2位に入賞するなど、国内外の大会で活躍している佐藤柚太さんが、市長を表敬訪問しました。

佐藤さんは「初めて世界大会に出場し、世界の壁は高いと実感した。2028年ロサンゼルスパラリンピックへの出場を目標に、日々練習に励みたい」と意気込みを語りました。



新年を祝い、走り初め

1月1日 元旦ランニングの集い

湯沢市雄勝郡陸上競技協会が主催する「第44回元旦ランニングの集い」が、市役所本庁舎前を発着点に開催され、78人が参加しました。

今年は積雪のためコースが一部変更されましたが、雪が舞う寒さの中、参加者たちは降る雪をものともせず勢い良くスタート。心地よい汗をかきながら、笑顔で走り初めを楽しみ、新年を祝いました。

0128790

湯沢市佐竹町1番1号

湯沢市役所
ふるさと未来創造部
情報政策課
元気・魅力発信班 行

■料金受取人払郵便

湯沢郵便局
承認
7

差出有効期間
令和8年3月
31日まで
(切手不要)



発想力と行動力で 雄勝の魅力発信

令和7年12月24日 雄勝中学校3年生による提言発表

雄勝中学校の3年生が、総合的な学習の取り組みとして市役所本庁舎1階市民ロビーで提言発表を行いました。

生徒たちは、「雄勝がもっと多くの観光客に訪れてもらうためには?」と「地域愛をカタチに~商品開発プロジェクト~」のそれぞれのテーマで発表し、発表後には雄勝産の食材を生かしたピザを販売。発表した生徒は「私たち自身が雄勝に誇りをもち、主体的に行動することで地域を盛り上げていきたい」と話していました。



障がいに対する理解と関心を

令和7年12月11日 ふれあいマルシェ

障がいのあるかたがたが手がけたさまざまな物品の販売交流を通して、障がいに対する理解や関心を深める販売交流イベント「第8回ふれあいマルシェ」(主催:湯沢雄勝地域包括支援ネットワーク協議会・湯沢市)が市役所本庁舎1階市民ロビーで開催されました。

このイベントは、12月3日~9日の障害者週間に合わせて行われ、今年で8回目の開催。会場では、正月飾りや焼き菓子などが販売され、販売開始と同時に多くの買い物客で賑わいを見せっていました。



丹精込めた一粒 金賞に輝く

令和7年12月22日 渡部浩見さん市長表敬訪問

令和7年12月6日から7日に行われた「第27回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」(茨城県つくばみらい市)にて、市内在住の渡部浩見さんが出品した品種「ゆうだい21」が、都道府県・海外地域代表お米選手権で金賞を受賞し、市長を表敬訪問しました。

渡部さんは「この受賞を通して、米の生産地としての湯沢を広く知ってもらえればうれしい。裏付けがしっかりしたおいしいお米を作ることにこれからも取り組みたい」と話していました。

(差出人)

■住所

■氏名

■年齢

■性別

歳 男・女

■電話番号

※投稿は広報紙上に掲載させていただく場合があります。

※ご記入いただいた個人情報は、記入内容に対する確認および回答、個人を特定しない形の統計情報、読者プレゼントの発送以外には使用しません。

※ご記入いただいた個人情報を同意なしに第三者に開示・提供することはありません。



安全で安心な暮らしのために

1月5日 湯沢市交通指導隊・湯沢市防犯指導隊合同出初式

「湯沢市交通指導隊・湯沢市防犯指導隊合同出初式」が市役所本庁舎1階市民ロビーで行われました。

式では佐藤市長が「交通事故や犯罪のない安全で安心な社会は市民の願い。この実現のために市としても積極的に取り組んでまいりますので、指導役として引き続きご尽力いただきたい」と式辞を述べ、隊員らを激励しました。

WEB限定

広報ゆざわ
Connect別冊
「more Connect」

市ホームページと「マチイロ」で広報ゆざわ Connect 別冊「more Connect (もあコネクト)」を公開していますので、ぜひご覧ください。

[市ホームページ▶](#)



秋田県酒造協同組合
オリジナルグラス

「美酒王国秋田」のロゴ入り「秋田県酒造協同組合オリジナルグラス」を抽選で3人にプレゼント！



抽選で
3人
に
プレゼント

▶応募方法 本ページのハガキを切り取り、クイズの答えとアンケートへの回答を記入してご応募ください。

※クイズに不正解のもの、アンケートの設問1～2への回答がないもの、住所・氏名の記載がないものは無効となりますのでご注意ください。

▶応募期限 令和8年2月28日(土) (当日消印有効)

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。



プログラミング教育を支える力に

令和7年12月11日 プログラミング教材贈呈式

湯沢ロータリークラブ（会長：柴田直人、写真右）から市教育委員会へプログラミング教育用ロボット8台が寄贈されました。

柴田会長は「今後プログラミング教育の機会はさらに増えていくと思う。ぜひ有効活用してもらいたい」と話し、教材を受け取った武石教育長（写真左）は「いただいた教材を活用し、プログラミング教育の充実を図っていきたい。子どもたちのために大切に使わせていただく」と感謝を述べました。

広報ゆざわ
Connect
読者プレゼントクイズ

市内にある酒蔵の数は？



軒

(数字でお答えください。ヒント 本紙2ページ)

アンケート

設問1. 今号の広報ゆざわの読みやすさ・見やすさについてお聞かせください。

当てはまるものの□にチェックを入れてください。

満足 普通 不満

※その理由や、特にどの記事が読みやすかった（読みづらかった）かをお聞かせください。

アンケート

設問2. 今号の広報ゆざわで「ためになった・興味を持った」などの記事をお聞かせください。

例) ○○ページの○○、info○○

・以下は「広報ゆざわへの投稿」や「市へのご意見・ご提言」など、自由にお使いください。電子メール (koho@city.yuzawa.lg.jp) でも受け付けています。